

令和4年度仁木町地域おこし協力隊活動報告書

令和4年度における活動内容記入願います。

氏名	山田 和史	活動年数	1 年 9 ヶ月
活動目標	SNS の更新、フリーペーパーの発行、工芸品を使った地域おこし、移住・定住に関する活動、ふるさと納税の返礼品に関する商品開発、仁木町内での撮影、お酒を使った地域おこし活動。		
活動内容	<p>SNS やブログの更新、フリーペーパーの発行、仁木町内での撮影などはコンスタントに続けられたかと思えます。</p> <p>工芸品に関する地域おこしは、実際に自分が陶芸家の元で研修をさせて頂くことで、今後の活動に繋がっています。</p> <p>ふるさと納税の返礼品に関する商品開発は、利益が出てしまう、という理由で前に進めなかったのですが、令和5年度からはその点がクリアされたので、活動に力を入れていきたいと思えます。</p> <p>お酒(ワイン)に関しては、ほぼ手付かずの状態なので、今後の活動の中に取り入れていこうと考えています。</p>		
自己評価	<p>●一年間の自己評価及び進捗状況</p> <p>ほぼ、計画通りに進められたと考えています。</p> <p>フリーペーパーの発行により、少しずつその知名度が上がり、今後イベントなどを開催する際に、活用出来るかと考えます。</p> <p>●活動初年度からの自己評価及び進捗状況</p> <p>ほぼ計画通りに進められているかと思えますが、コロナもほぼ無くなり、マスクをしなくても良くなった為、人と接する機会を増やしていきたいと考えています。</p>		
抱負	<p>道内外で焼き菓子と陶器のイベントを開催しようと思っています。</p> <p>その時に、仁木で生産されたものも一緒に販売していきたいです。</p>		
その他			

23/04 仁木町オコジヨ新聞

皆さん、余計な一言を補填に言っていないですか？
俺はもう、しょっちゅうです。



雪を降らせて眠らなしょ？

「僕は友達が少ない」

こう書くと、誰かの小説の出だしみたいだけど、実際のところ、僕は友達が少ない。

そんな僕でも、ミヤケ君という一つ年下の友人が居て、彼とは富山県の自動車工場で出会い、お互いに住む場所が変わっても年に一度か二度、電話で話をしてキョッキョキョッキョと笑い、数年に一度僕が関東方面に行くことがあったときに、一緒に酒を飲みに行く仲が稀にいる。

彼は青森県の弘前市出身で、富山で知り合った18年前から一貫して青森弁で話しているんだけど、彼自身は自分が青森弁を喋っている自覚は無いらしく、当時、彼がコンビニに行ったときに煙草を買いおもうと思って、店員さんに「18番の煙草を一つください」と言ったけれど、何度言ってもそれが伝わらず「たーけ産立ちましたよ。山田さん、わる、なまって無いですよ？」と、生粋の青森弁で不満を漏らしてきたので「うん、全然なまってないよ、むしろ完全に標準語だよ」と、僕は嘘を付いた。

そんなミヤケ君は、なぜだかわからないけれど、絶対に略語を喋らない、意識しているのかどうかはわからないけれど、彼は略語を話さないのだ。

彼の奥さんのミヤケ子と一緒に僕の家に遊びに来た時、3人で酒を飲みながらどうでも良い話をしていただけで、途中でカーネル・サンダースでお馴染みの、ケンタッキー

フライドチキンの話になった。

すると、ミヤケ子が「そういえば、関東と関西ではケンタの呼び名が違うらしいですね」と教えてくれた。

彼女曰く「関東ではケンタと呼び、関西ではケンチキって呼ぶみたいです」とのこと。

そこでなんとなく、「え、じゃあミヤケ君、青森ではケンタのこと、なんて呼ぶの？」と訊いたら、彼は当たり前な顔で「ケンタッキー・フライドチキン」ですけど」と言ったので、僕は咄囂に「あ、名前を全部言っちゃうんだ」と言ってしまった。

すると、ミヤケ君は「え？」と僕に聞き返し、ちょっとだけ変な雰囲気になった。

そんなことも忘れ、先月、半年ぶりくらいに電話したときに家族旅行の話になった。

「連休が取れたんで、久々に家族3人で旅行に行ってきたんすよ」と言うので、「家族旅行なんて良いねえ、ちなみにどこ行ってきたの？」と訊いたら、彼はちょっと自慢げに「ユニバーサル・スタジオ・ジャパンっす」と答えた。

僕はまた、咄囂に「あ、まーた、全部名前言ってるわ」と言ってしまった。

そしたらミヤケ君は電話越しに「え？」と聞き返し、15年ぶりくらいに、ちょっと変な雰囲気になった。

そんな余計なことを言うから、僕は友達が少ないのだ。

活動写真

毎月発行している「仁木町オコジヨ新聞」



余市町の「朗月窯」にて研修。